

平成30年度使用小学校道徳教科用図書の採択結果及び理由

種 目	発 行 者 名 名 書	主 な 理 由
道 徳	東京書籍 新しい道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本書は、教材冒頭にある、キャラクター「ころん」の発問がよい導入となって教材の世界に入りやすくなっていると同時に、児童に親しみのある絵本やアニメ、活躍している人物を教材として取り上げることで、児童の興味・関心を高める工夫をしている。</li> <li>・「出会う・ふれあう」において、書くことで自分の考えを明確にし、話し合いをすることで異なる考えに接することができるような工夫がなされるなど、充実した言語活動が行えるよう配慮されている。</li> <li>・低学年では「つながる・ひろがる」が設定されており、中・高学年では「問題を見つけて考える」、教材文、「考えるステップ」がセットとして設定されるなど、問題解決的な学習や体験的な学習ができるよう配慮されている。</li> <li>・本書は、本市教育委員会において、喫緊の課題と捉えているいじめについて、「いじめ」という言葉を目次に表記するなど直接的に取り上げている。</li> <li>・本書は、道徳の目標に即した単元を明確に記載しており、児童にとって何を学習するのかが分かりやすい。</li> </ul>